

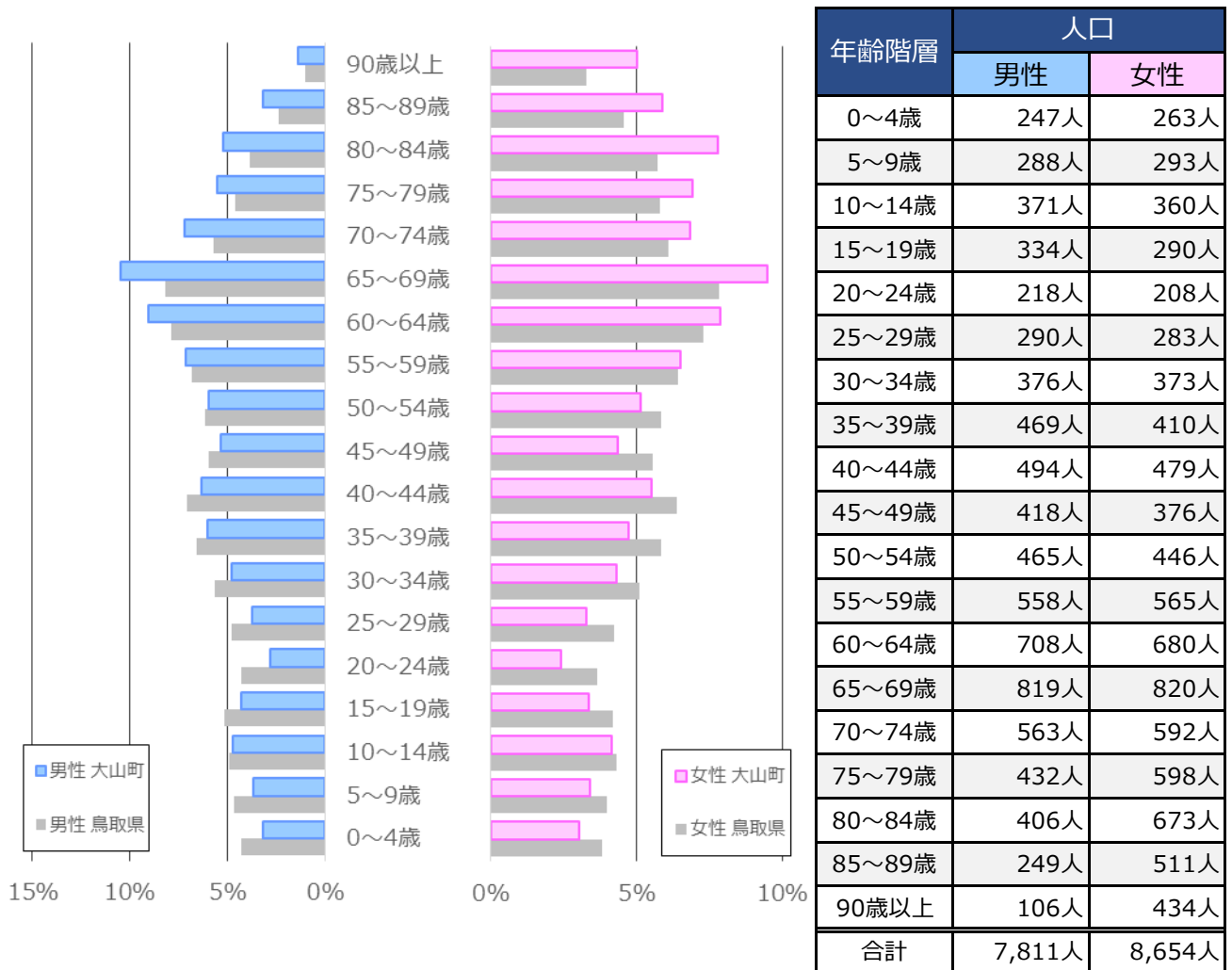
【別冊】各市町村の状況 - 大山町

1. 概要

人口総数	16,465人	
高齢化率	37.7%	
	国保	後期
被保険者数	4,023人	3,360人
人口に占める被保険者数の割合	24.4%	20.4%
平均年齢	56.3歳	83.5歳

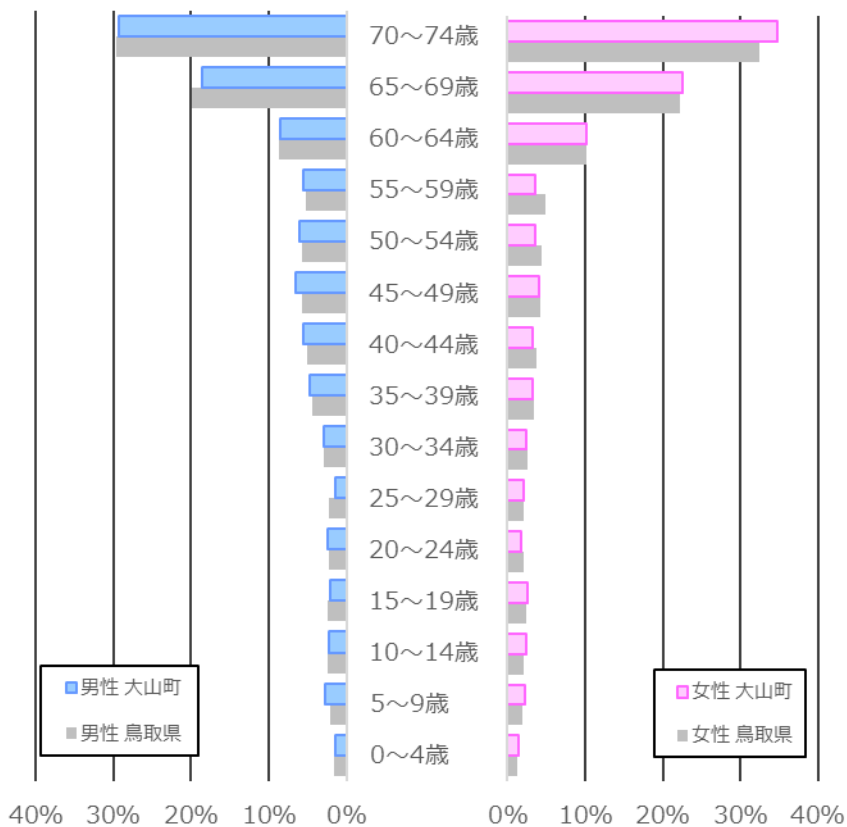
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



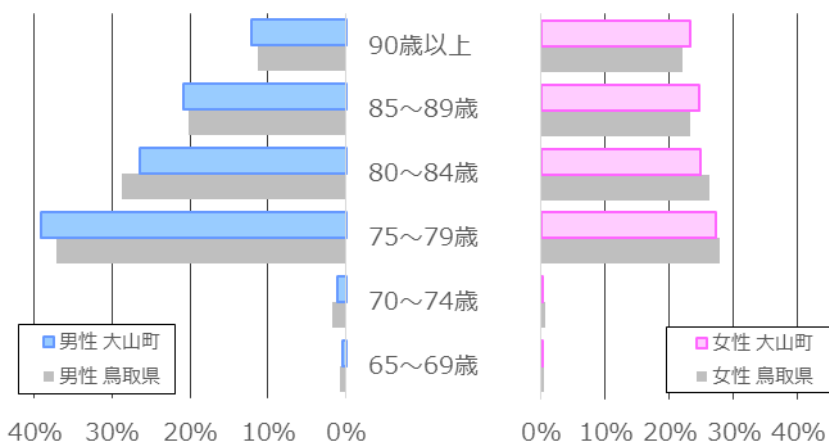
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	30人	27人
5～9歳	56人	42人
10～14歳	47人	47人
15～19歳	44人	51人
20～24歳	51人	32人
25～29歳	31人	40人
30～34歳	61人	45人
35～39歳	100人	62人
40～44歳	118人	63人
45～49歳	136人	78人
50～54歳	126人	70人
55～59歳	118人	70人
60～64歳	178人	195人
65～69歳	389人	433人
70～74歳	613人	670人
合計	2,098人	1,925人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

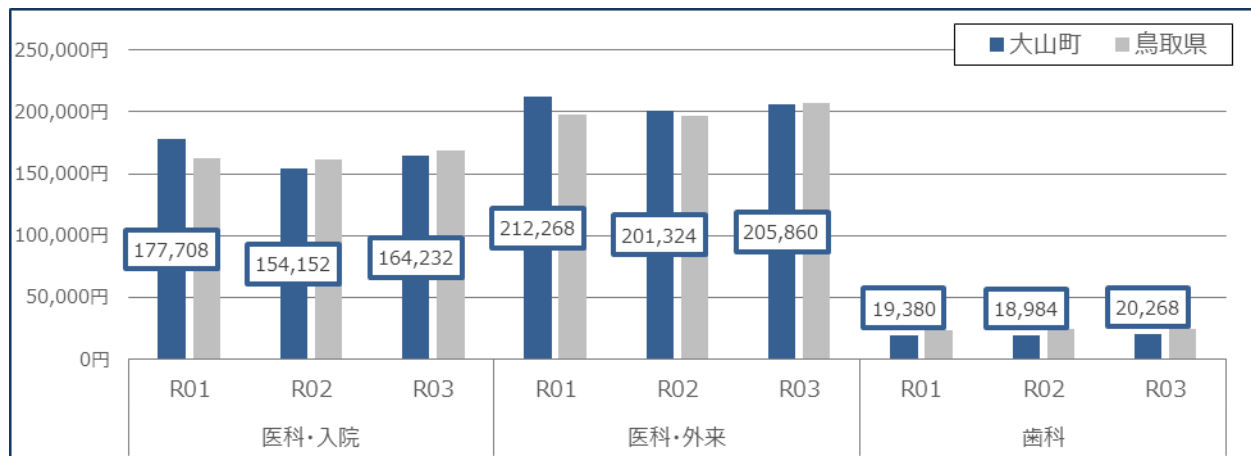


年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	5人	1人
70～74歳	15人	4人
75～79歳	511人	558人
80～84歳	345人	508人
85～89歳	272人	506人
90歳以上	158人	477人
合計	1,306人	2,054人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

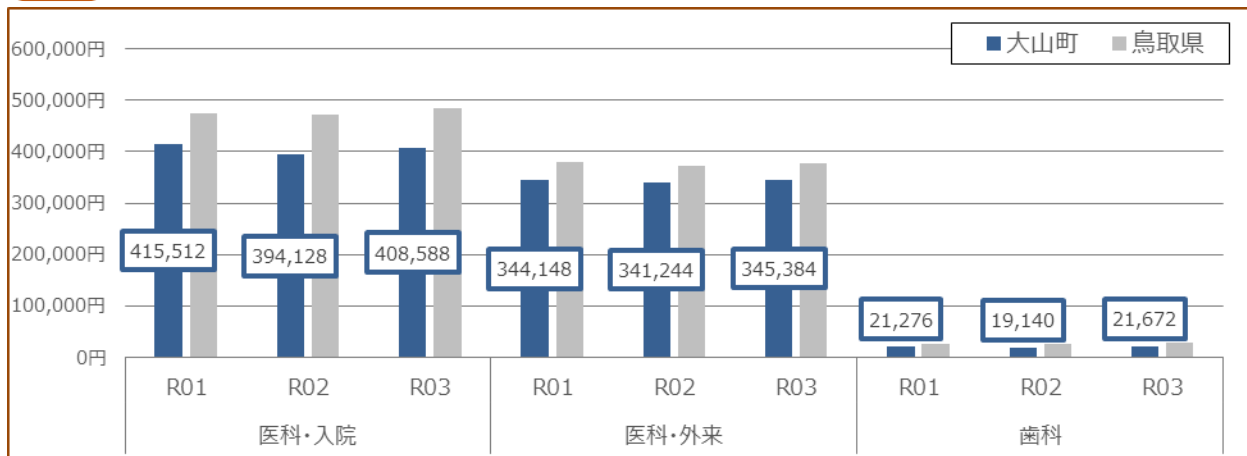
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,377	11	432	16	4,535	11	3,856	11
2	新生物<腫瘍>	43,732	1	28,663	1	47,733	1	29,493	1
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,801	14	1,104	15	3,612	12	1,871	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,059	12	1,186	13	30,371	3	26,251	2
5	精神及び行動の障害	26,548	3	10,714	7	9,845	6	9,739	10
6	神経系の疾患	19,174	4	21,410	2	9,759	8	14,740	6
7	眼及び付属器の疾患	2,968	13	1,269	12	9,814	7	12,213	8
8	耳及び乳様突起の疾患	175	18	332	18	859	16	793	16
9	循環器系の疾患	37,258	2	14,585	3	28,039	4	21,822	3
10	呼吸器系の疾患	11,682	5	12,636	5	9,298	9	12,223	7
11	消化器系の疾患	11,093	6	4,367	9	11,423	5	11,475	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,093	16	1,867	11	3,377	13	3,083	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,066	8	14,296	4	7,898	10	18,198	5
14	尿路性器系の疾患	4,879	9	4,562	8	38,030	2	19,187	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,136	14	0	19	116	17
16	周産期に発生した病態	453	17	336	17	1	18	6	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,694	15	0	19	350	17	34	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	4,827	10	4,233	10	1,259	15	2,538	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,384	7	11,756	6	2,248	14	1,741	15
合計		193,261	-	134,885	-	218,452	-	189,378	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,899	14	5,220	12	5,505	10	4,102	11
2	新生物<腫瘍>	87,358	2	34,518	4	82,909	1	24,098	5
3	血液及び血管系の疾患並びに免疫機構の障害	5,898	13	1,121	15	1,237	15	1,254	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,153	12	4,147	13	47,023	4	31,872	4
5	精神及び行動の障害	36,280	5	12,165	9	3,612	13	5,273	10
6	神経系の疾患	35,707	6	33,337	5	18,895	9	20,169	8
7	眼及び付属器の疾患	3,874	15	3,072	14	25,372	5	21,046	7
8	耳及び乳様突起の疾患	210	16	464	16	687	16	772	16
9	循環器系の疾患	112,682	1	81,841	1	75,912	2	71,581	1
10	呼吸器系の疾患	51,616	3	20,671	6	21,568	7	11,996	9
11	消化器系の疾患	21,659	9	15,762	7	24,484	6	23,148	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	9,935	10	13,772	8	4,965	11	3,412	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	40,951	4	47,724	3	20,431	8	34,374	2
14	尿路器系の疾患	32,808	7	7,890	10	72,796	3	33,474	3
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	4	17	19	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	8,269	11	6,140	11	3,059	14	4,056	12
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	29,283	8	49,306	2	4,068	12	2,752	14
合計		488,582	-	337,152	-	412,528	-	293,399	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,652
2	その他の心疾患	14,159
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,156
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,549
5	脳梗塞	8,157
6	その他の神経系の疾患	8,122
7	その他の呼吸器系の疾患	7,957
8	その他の精神及び行動の障害	7,751
9	虚血性心疾患	7,204
10	悪性リンパ腫	6,956

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,943
2	糖尿病	22,971
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,956
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,036
5	高血圧性疾患	12,426
6	その他の心疾患	10,850
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,715
8	その他の消化器系の疾患	6,350
9	脂質異常症	6,159
10	その他の神経系の疾患	5,564

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	12,358
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,548
3	その他の呼吸器系の疾患	9,113
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,910
5	骨折	6,788
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,571
7	関節症	6,500
8	脳梗塞	5,373
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,139
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	4,233

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,468
2	糖尿病	15,071
3	高血圧性疾患	14,416
4	その他の眼及び付属器の疾患	9,202
5	脂質異常症	8,863
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,123
7	炎症性多発性関節障害	6,879
8	喘息	6,865
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,391
10	その他の神経系の疾患	6,376

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	42,437
2	その他の心疾患	40,896
3	脳梗塞	40,774
4	その他の呼吸器系の疾患	27,066
5	腎不全	25,917
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	22,067
7	骨折	21,937
8	肺炎	19,899
9	アルツハイマー病	16,853
10	その他の消化器系の疾患	12,744

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	62,476
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	49,505
3	その他の心疾患	36,409
4	糖尿病	34,099
5	高血圧性疾患	28,726
6	その他の眼及び付属器の疾患	22,603
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,756
8	その他の消化器系の疾患	13,707
9	脂質異常症	9,807
10	慢性閉塞性肺疾患	9,711

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	45,720
2	その他の心疾患	32,877
3	脳梗塞	25,018
4	骨の密度及び構造の障害	20,072
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,348
6	アルツハイマー病	15,215
7	その他の消化器系の疾患	11,203
8	その他（上記以外のもの）	10,958
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	9,562
10	その他の呼吸器系の疾患	9,255

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	34,456
2	その他の心疾患	26,235
3	腎不全	24,166
4	糖尿病	19,560
5	その他の眼及び付属器の疾患	18,494
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,834
7	その他の消化器系の疾患	12,634
8	脂質異常症	10,373
9	骨の密度及び構造の障害	9,517
10	関節症	8,930

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	16,074
2	その他の心疾患	13,195
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,925
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,258
5	脳梗塞	7,887
6	その他の呼吸器系の疾患	7,713
7	その他の精神及び行動の障害	7,646
8	その他の神経系の疾患	7,543
9	悪性リンパ腫	6,877
10	虚血性心疾患	6,613

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	32,896
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	15,061
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	11,353
4	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,717
5	悪性リンパ腫	2,623
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,015
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,693
8	白血病	1,338
9	貧血	1,263
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	770

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	12,013
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	9,345
3	その他の呼吸器系の疾患	8,645
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,910
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,362
6	骨折	6,315
7	関節症	6,238
8	脳梗塞	5,261
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,867
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	4,095

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,769
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,474
3	白血病	4,071
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,047
5	パーキンソン病	2,946
6	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	2,873
7	喘息	2,297
8	悪性リンパ腫	2,015
9	その他の眼及び付属器の疾患	1,398
10	炎症性多発性関節障害	1,187

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	40,019
2	脳梗塞	39,538
3	その他の心疾患	36,941
4	その他の呼吸器系の疾患	24,979
5	腎不全	24,564
6	骨折	21,034
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20,886
8	肺炎	18,176
9	アルツハイマー病	16,444
10	その他の精神及び行動の障害	12,148

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	43,282
2	その他の心疾患	29,353
3	脳梗塞	23,855
4	骨の密度及び構造の障害	18,851
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,424
6	アルツハイマー病	14,217
7	その他の消化器系の疾患	9,062
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	8,732
9	その他の呼吸器系の疾患	8,560
10	肺炎	8,337

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	53,150
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,210
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,954
4	その他の眼及び付属器の疾患	4,584
5	パーキンソン病	3,274
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,251
7	悪性リンパ腫	2,129
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,157
9	その他の呼吸器系の疾患	1,040
10	その他損傷及びその他外因の影響	958

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	19,849
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,775
3	その他の眼及び付属器の疾患	2,604
4	喘息	1,390
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,023
6	その他の循環器系の疾患	855
7	悪性リンパ腫	829
8	白血病	689
9	パーキンソン病	550
10	炎症性多発性関節障害	514

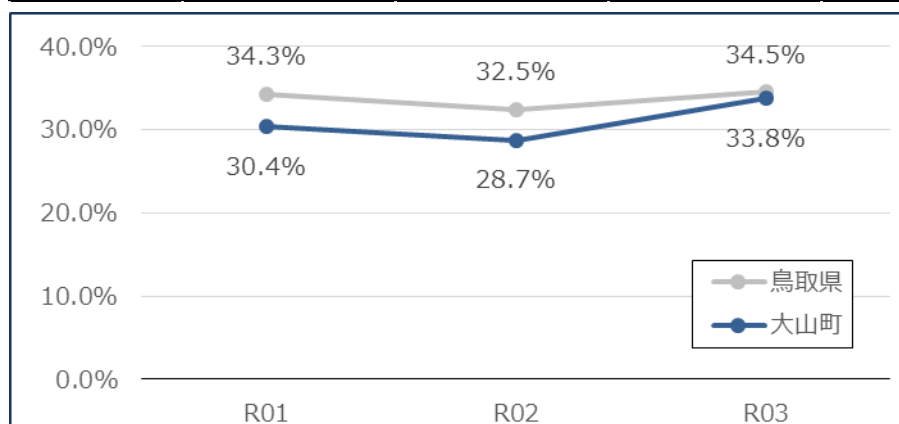
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

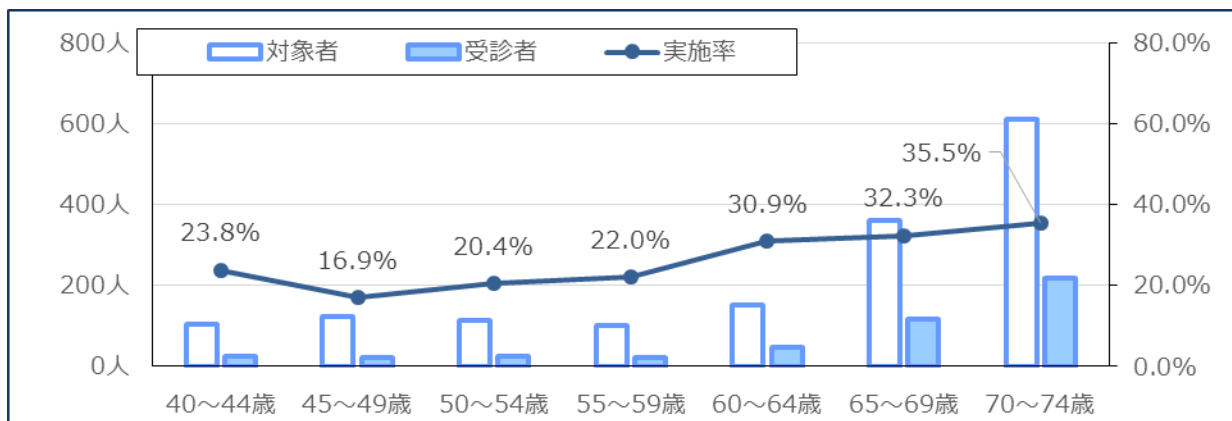
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

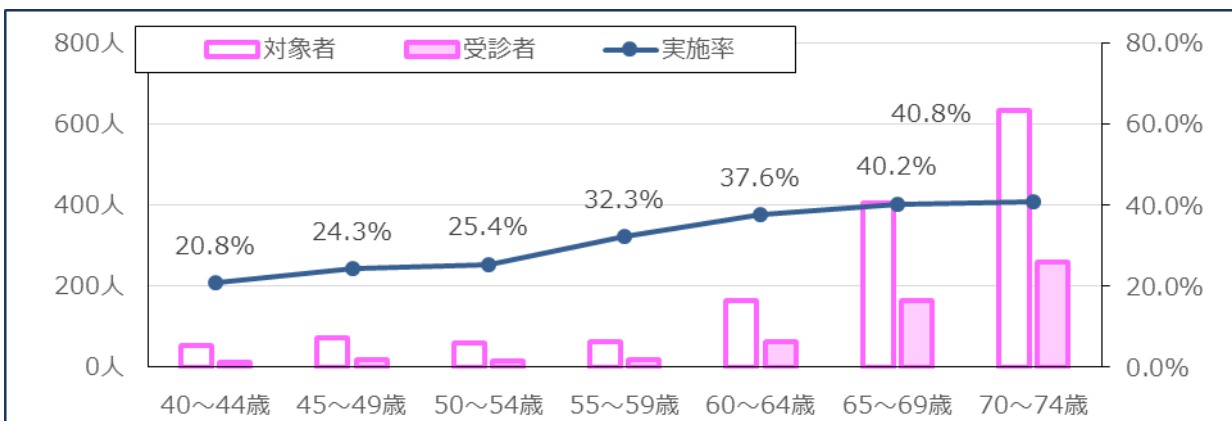
年度	対象者数	実施率		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	3,237人	983人	30.4%	34.3%	38.0%
R02	3,158人	907人	28.7%	32.5%	33.7%
R03	3,018人	1,019人	33.8%	34.5%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）

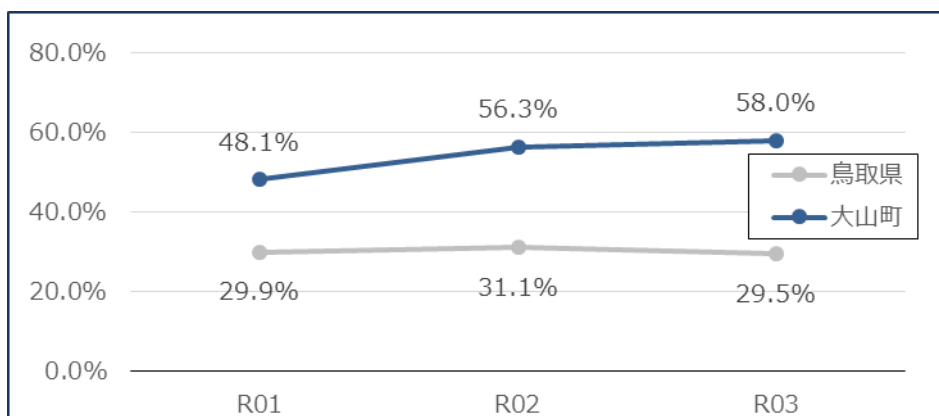


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

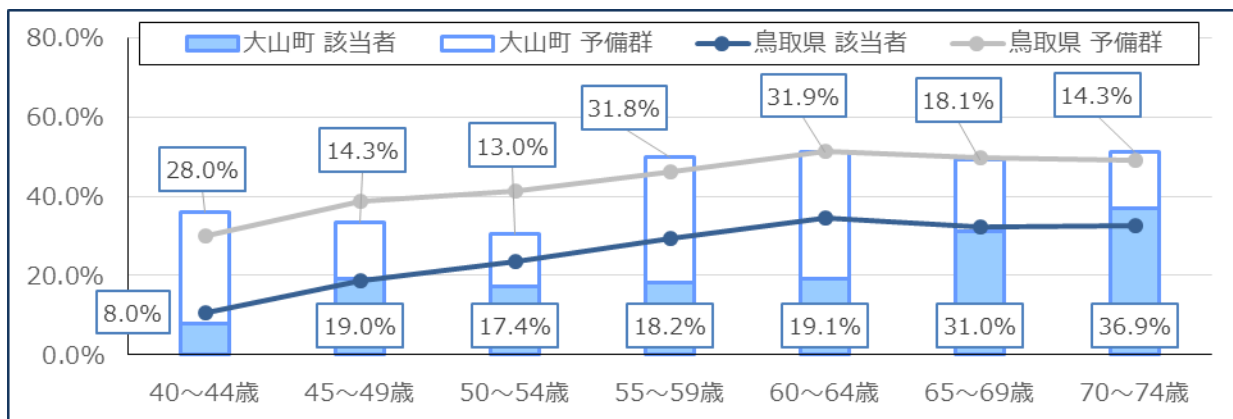
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

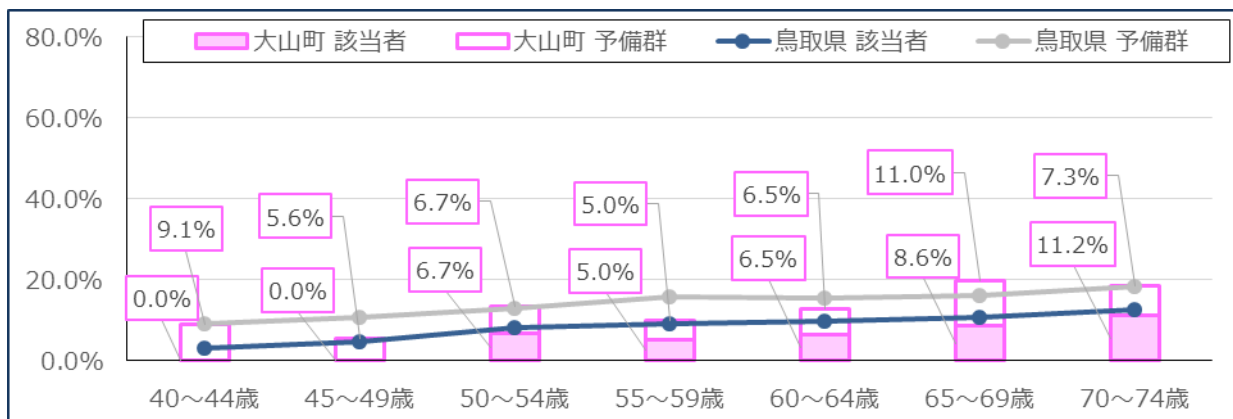
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	104人	50人	48.1%	29.9%	29.3%
R02	87人	49人	56.3%	31.1%	26.9%
R03	112人	65人	58.0%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

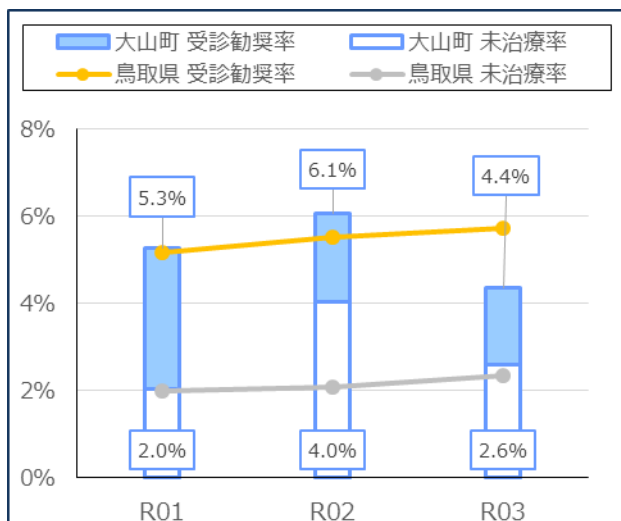
特定健診の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
服薬	高血圧症	39.5%	92.3	32.4%	97.3
	糖尿病	10.8%	88.3	4.0%	*63.0
	脂質異常症	23.8%	97.3	29.9%	90.7
既往歴	脳卒中	6.6%	134.1	2.1%	82.5
	心臓病	11.5%	130.2	9.5%	*223.9
	慢性腎臓病・腎不全	1.6%	145.4	0.8%	131.9
	貧血	1.1%	*22.1	7.4%	*56.7
喫煙	喫煙	19.7%	90.4	3.8%	73.5
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	40.0%	88.9	26.8%	98.2
運動	1回30分以上の運動習慣なし	59.8%	104.6	62.8%	102.1
	1日1時間以上運動なし	67.3%	*139.3	72.2%	*151.4
	歩行速度遅い	54.5%	110.7	55.9%	110.9
食習慣	食べる速度が速い	35.0%	113.3	29.1%	*122.4
	食べる速度が普通	56.7%	92.5	56.6%	*82.7
	食べる速度が遅い	8.3%	106.6	14.3%	*184.0
	週3回以上就寝前夕食	30.3%	*147.0	19.1%	*186.4
	週3回以上朝食を抜く	10.6%	85.3	5.1%	71.4
飲酒	毎日飲酒	43.8%	103.5	9.8%	88.7
	時々飲酒	14.0%	*61.6	14.5%	*68.8
	飲まない	42.2%	*120.7	75.7%	*111.5
	1日飲酒量（1合未満）	42.5%	88.9	90.8%	106.5
	1日飲酒量（1～2合）	35.9%	107.3	7.8%	66.3
	1日飲酒量（2～3合）	16.3%	111.7	1.4%	58.2
	1日飲酒量（3合以上）	5.2%	128.7	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	24.7%	113.0	25.3%	99.5
行動変容	改善意欲なし	31.9%	101.9	22.4%	91.3
	改善意欲あり	26.9%	100.0	32.1%	109.9
	改善意欲ありかつ始めている	6.5%	*51.2	9.2%	*59.3
	取り組み済み6ヶ月未満	10.9%	134.6	10.2%	104.8
	取り組み済み6ヶ月以上	23.8%	113.3	26.0%	*124.2
保健指導	保健指導利用しない	64.7%	101.5	57.5%	95.2
口腔機能	咀嚼_何でも	75.9%	98.3	78.3%	97.5
	咀嚼_かみにくい	23.3%	108.0	20.7%	107.6
	咀嚼_ほとんどかめない	0.8%	65.7	1.0%	206.2
食習慣	3食以外間食_毎日	23.6%	*166.4	40.1%	*151.2
	3食以外間食_時々	52.8%	94.0	51.0%	87.0
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	23.6%	*79.7	8.9%	*60.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

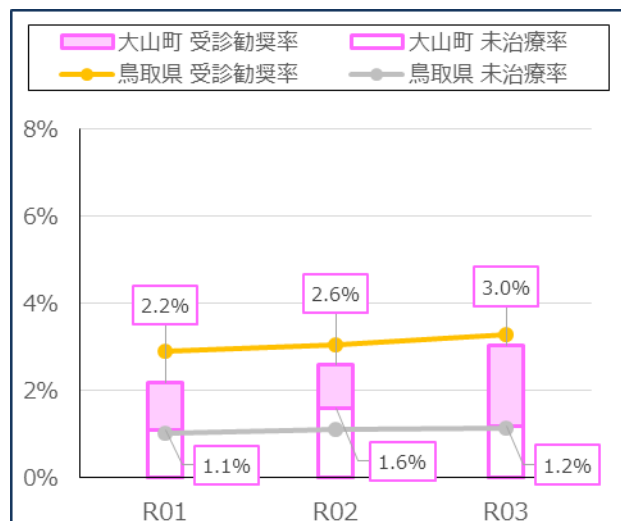
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

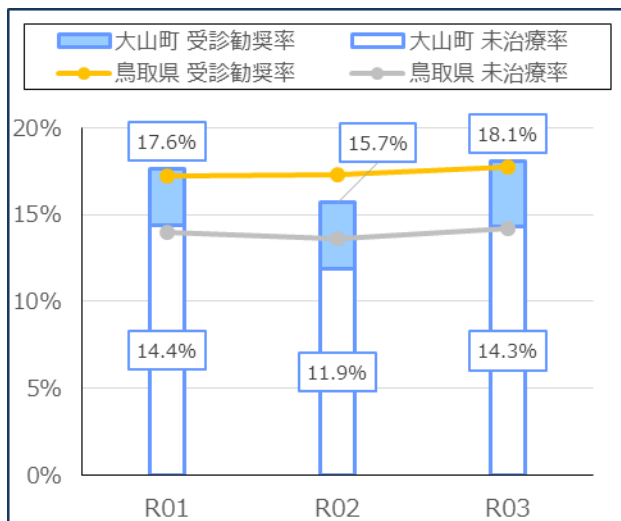
■【男性】（血糖）



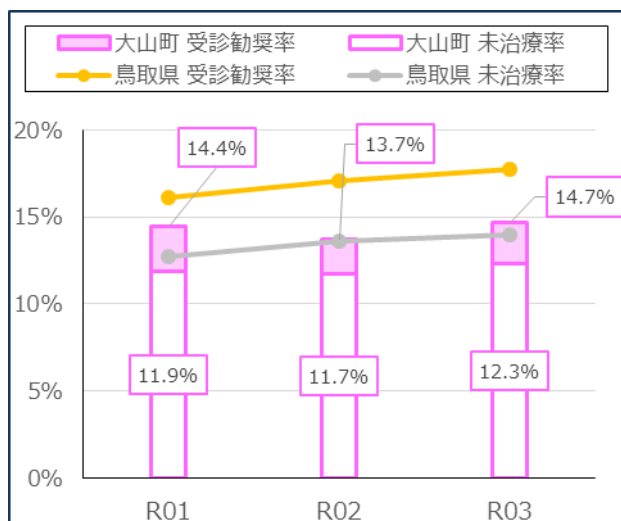
■【女性】（血糖）



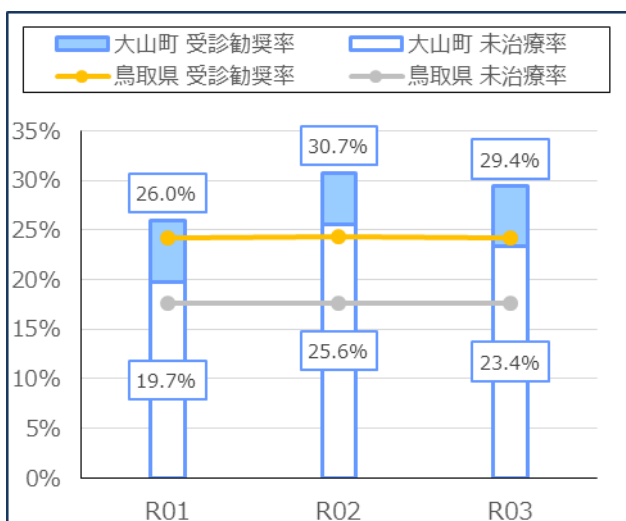
■【男性】（血圧）



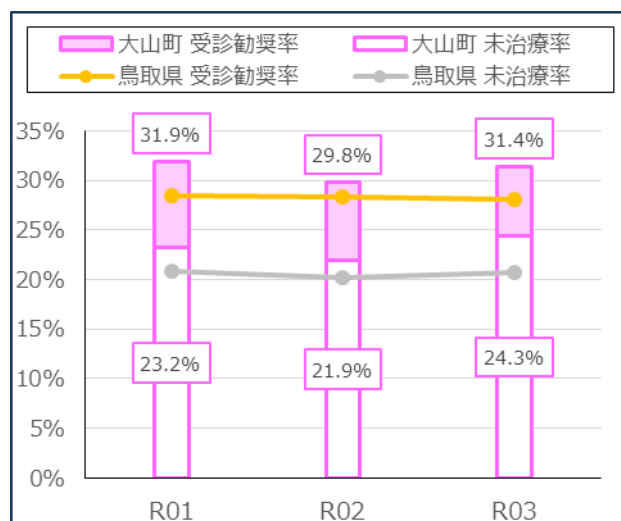
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

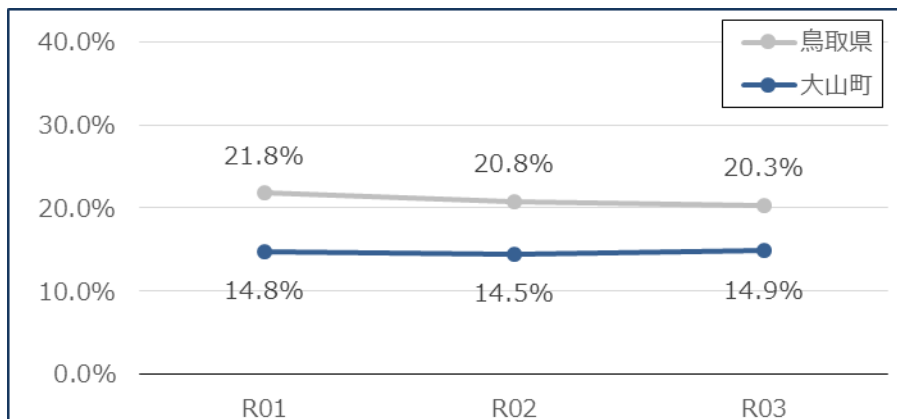


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		（参考） 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	3,362人	499人	14.8%	21.8%
R02	3,307人	478人	14.5%	20.8%
R03	3,383人	503人	14.9%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		大山町	標準化比	大山町	標準化比
健康状態	よい	28.4%	104.7	21.9%	98.3
	まあよい	20.3%	110.3	22.2%	*135.5
	ふつう	46.2%	102.2	50.7%	100.0
	あまりよくない	3.6%	*43.7	4.6%	*48.1
	よくない	1.5%	134.0	0.7%	56.3
心の健康状態	満足	50.8%	100.3	46.1%	100.9
	やや満足	44.7%	109.3	48.4%	108.1
	やや不満	4.1%	55.0	4.9%	*58.6
	不満	0.5%	45.7	0.7%	53.9
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.4%	101.9	97.4%	102.6
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	16.8%	*63.7	14.7%	*48.4
	お茶や汁物等でむせる	12.2%	*62.5	11.1%	*51.0
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	10.2%	88.0	6.9%	*58.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	51.3%	89.6	47.4%	*76.1
	この1年間に転んだ	15.2%	95.0	13.7%	*69.4
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	64.0%	96.8	73.5%	*124.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	14.2%	89.3	11.4%	*64.8
	今日の日付がわからない時あり	19.3%	80.6	16.0%	*60.0
喫煙	吸っている	7.1%	84.0	0.0%	*0.0
	吸っていない	55.8%	102.6	99.3%	104.8
	やめた	37.1%	99.9	0.7%	*20.4
社会参加	週に1回以上は外出	93.9%	104.4	95.8%	108.7
	家族や友人と付き合いがある	97.0%	105.3	99.0%	104.2
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	97.0%	103.3	97.4%	101.8

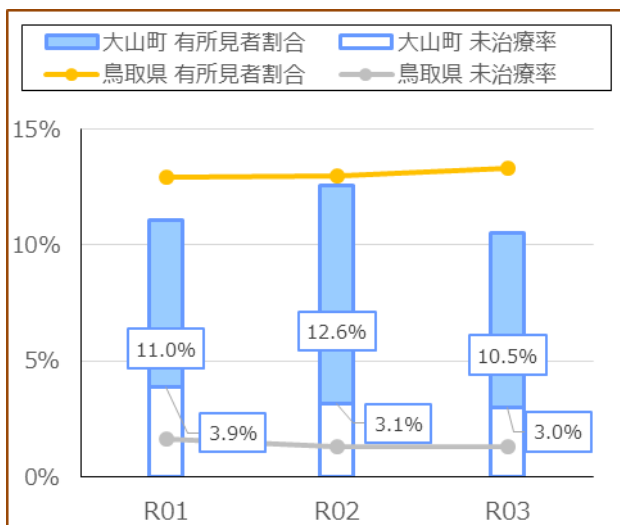
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

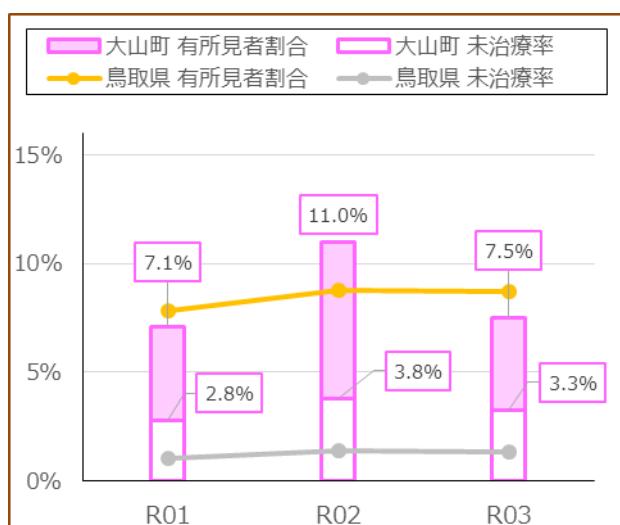
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

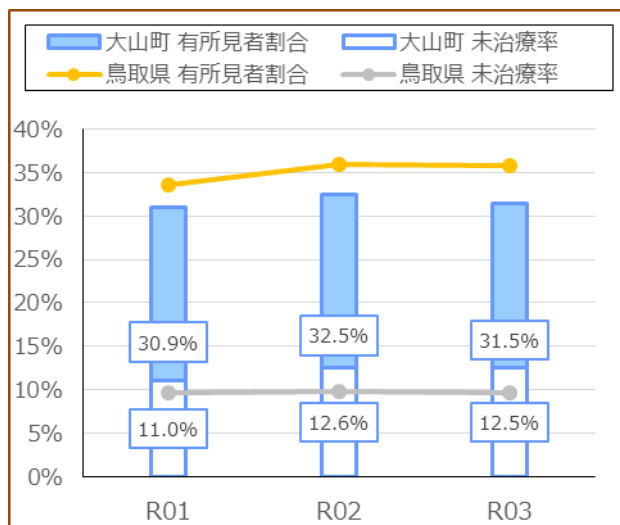
■【男性】（血糖）



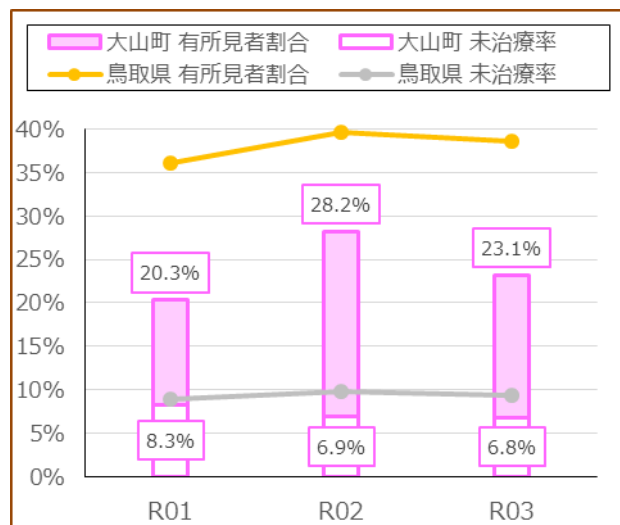
■【女性】（血糖）



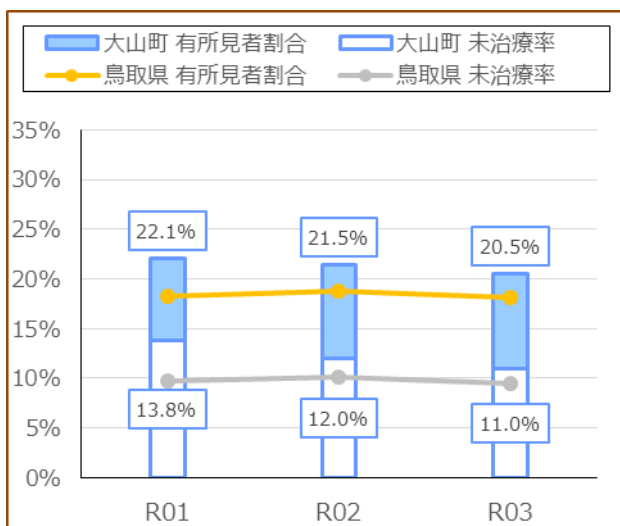
■【男性】（血圧）



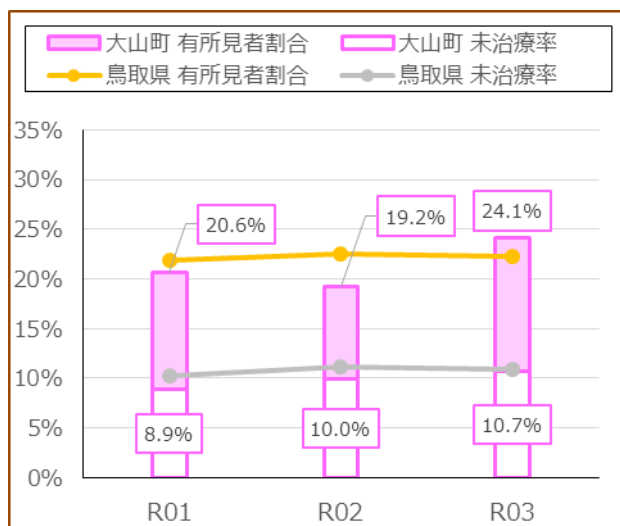
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



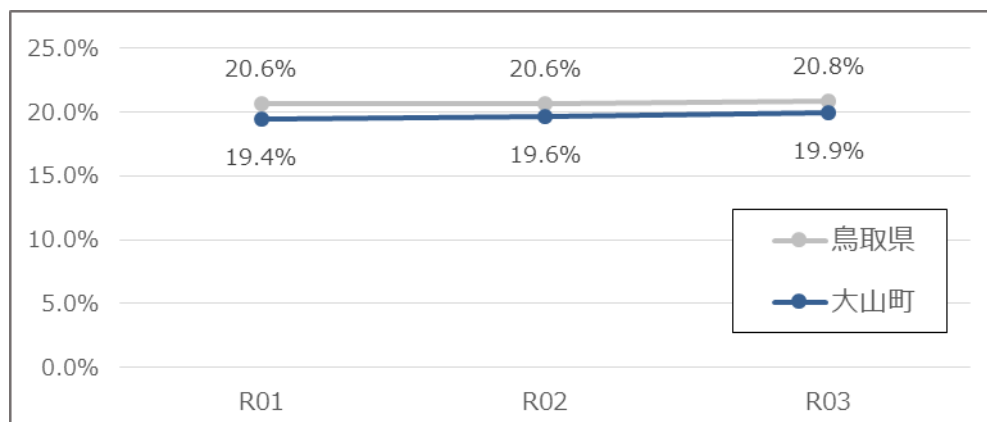
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

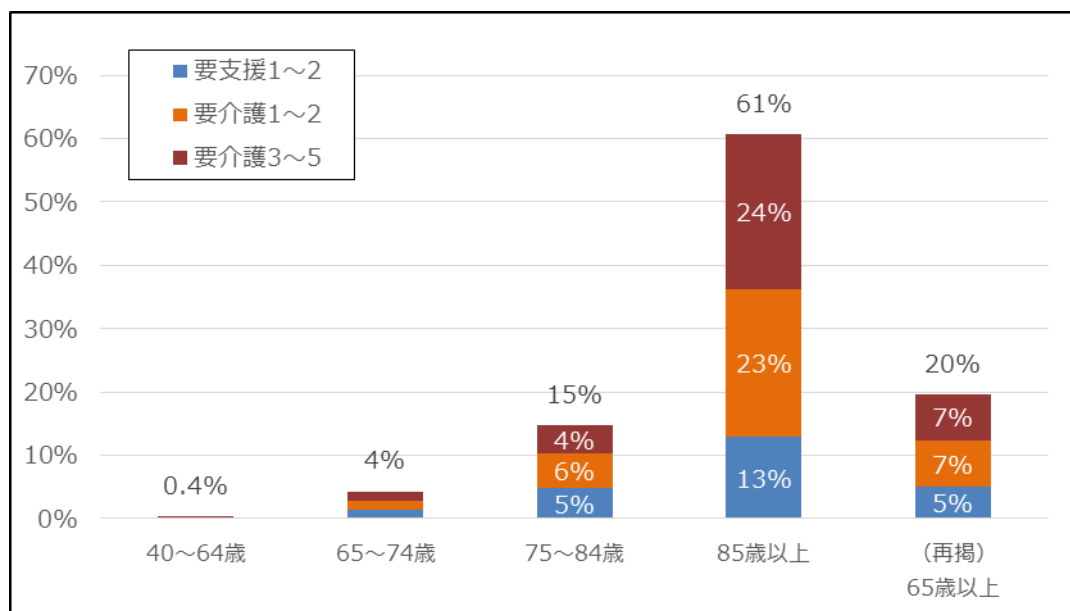
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



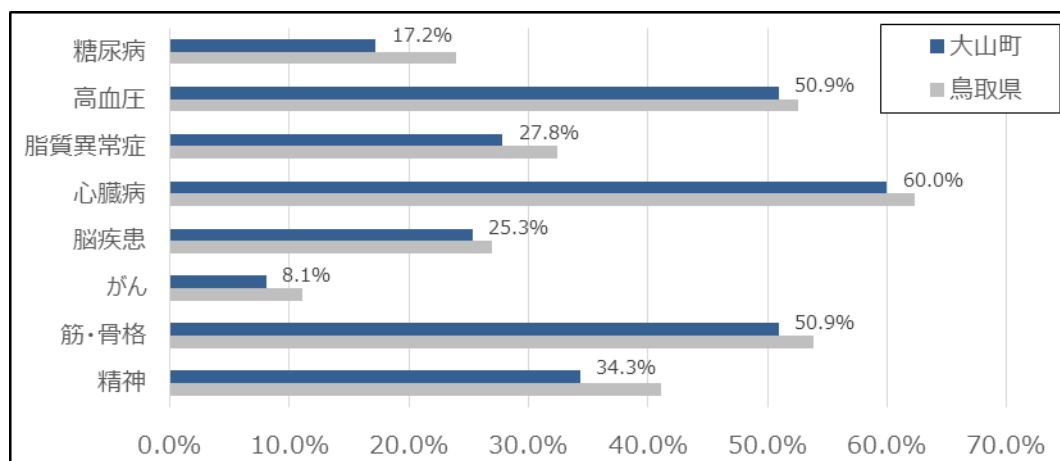
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



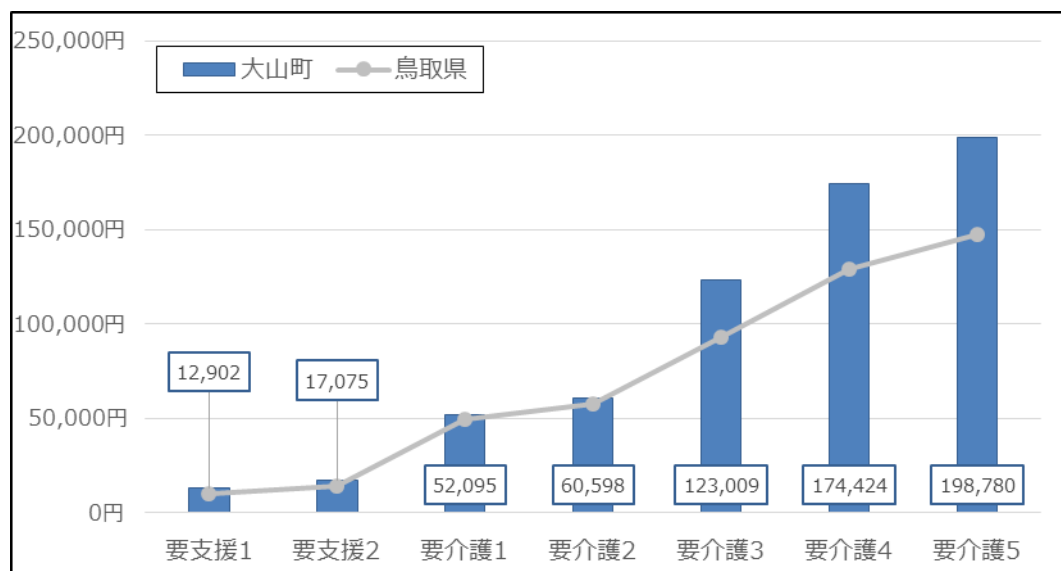
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和 3 年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の男性で新生物の入院外来医療費が県平均より高いが、女性は低い。(県P22、町P4) ・国保、後期において、男女ともに内分泌の外来医療費が県平均より低く、筋骨格の外来医療費が県平均より低い傾向にある。(県P21-22、町3-4) ・後期において、高血圧性疾患の外来医療費は県平均より高い。国保、後期において、男女ともに腎不全の外来医療費が県平均よりも高い。(県P23-24、町P5-6)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の保健指導実施率が県内で最も高い。(県P52) ・国保、後期において、肥満該当者の割合が上位3位以内に入る。(県P57-58) ・国保において、男女ともに脂質の未治療率が県平均より高く、後期においては、男女ともに血糖の未治療率が県平均より高い。(町P12、14)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全ての介護度で県平均より高い。(町P16) ・新規介護認定者において、骨粗鬆症、脳卒中の有病率が県内で、3番目以内に低い。(県P69-70)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の肥満リスクが県内で5番目に高く(県P73)、後期の肥満リスクが県内で2番目に高く、脂質、肝機能リスクは3番目に高い。(県P74、76)また、国保の特定健診の質問票の結果から、“3食以外間食を毎日行う”人の割合が国と比較して高い為、食事習慣の改善を目的とした事業の推進が必要であると考え。(町P11)